令和6年度補正予算の主な事業の執行状況(一般会計)(令和6年度決算時点)

(単位:億円)

		令和6年度決算							(十四、四月)
府省庁名	事業名	補正予算額	移替等増減額	歳出予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	類型	備考
法務省	経済取引を支える登記関係システム等の強化	111	-	111	26	84	-		令和7年6月末までに落札業者 と109億円(補正予算額の約 98%)を契約済み
法務省	戸籍上の氏名の振り仮名記載法制化を 含む民事基本法改正対応	213	-	213	0	212	-	3	令和7年6月末までに落札業者 との契約及び市区町村に対する交 付決定として、159億円(補正予 算額の約75%)を執行済み
法務省	法務省施設の防災・減災対策の強化	200	-	199	76	120	2	2%	令和7年6月末までに落札業者 と153億円(補正予算額の約 76%)を契約済み
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注1)補正予算に計上した事業のうち主要な事業と位置付けているものについて掲載している。
- (注2) 各欄の金額は補正予算で計上したもののみを対象として記載している。
- (注3)「補正予算額」は億円未満を四捨五入し、「移替等増減額」、「歳出予算現額」、「支出済額」、「翌年度繰越額」、「不用額」は億円未満を切り捨てている。 また、億円未満の端数がある場合は「0」と、皆無の場合は「-」として表示している。
- (注4) 支出済額等の計数は、各府省等において類型欄に記載の以下の類型により整理したものである。
- ①:既定予算から順次支出しているもの。
- ②:既定予算とは別の区分により支出しているもの。
- 予算が補正予算のみのもの。
- (注5) 類型欄に「※」が付されている事業は、複数の類型で整理しているため、歳出予算現額が最も大きい類型を記載している。